

Change

2010年9月13日

No.13

JR東海労新幹線関西地本

ホームページ: <http://www.jrcu-kansai.com>

メール: jrcu_kansai@ybb.ne.jp

若手社員の皆さん!

職場で働いて感じる心の悩み!

私たち東海労に相談して下さい!!

現在、各労働組合は会社と結んでいる「基本協約」の改訂に向けて団体交渉を行っています。私たち東海労も『手当の増額』や『不必要な時系列等報告書の提出強要や管理者によるパワハラ行為をやめること』や『駅環流や運輸系統の社員運用による異動は本人の希望を尊重すること』などをはじめ多くの項目を掲げ会社と交渉を行っています。

ところで今年の6月に「IC乗車券の不正使用に係わる調査結果」を会社が発表し、解雇者を含め85名の社員（管理者を足すと119名）の処分が明らかになった時はショックでした。会社は「社員教育」の失敗を認めつつ「入社早々からの教育を検証し再発防止に努める」と更に締めつけを厳しくしていくということを言っていました。また東海ユニオン本部も「今回の事態は遺憾である。再発防止に努める」と会社と同質の「見解」を明らかにしました。

東海ユニオン本部は今回の「協約改訂の団体交渉」で職場内のコミュニケーションをより一層充実させることを求め「昇格や異動、業務への適応といった問題などに端を発し精神面が不安定な状態や、不満を蓄積しているケースが多く見うけられる。個々人の能力や適正・希望等が相談できる、また十分に聞きくみとれる管理者の育成を行うとともに体制づくりを進めること」と言っています。

しかし若手社員の皆さん! 職場で上司とのコミュニケーションはとれていますか? 東海ユニオンの役員さんは皆さんの話を聞いてくれますか? 職場は悩みを相談できるような雰囲気になっていますか? 最近若い社員が多く悩みを抱えていると聞きます。会社は当然「JR東海にふさわしい社員づくり」を進めます。でも職場で働く私たち社員は生身の人間です。そして労働組合はおおげさなくらいそのことを意識しなければなりません。どうしても会社の言うことに流されるからです。

若い社員の皆さん! あと数十年も「職場」で働くのです。どうか、いろいろな人の話を聞いて下さい! 私たち東海労にも相談して下さい! 相談したことが外に漏れることは絶対にありません!